

令和3年度官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)
新 SBIR 制度加速事業実施方針(案)

令和3年6月24日
ガバニングボード決定

「官民研究開発投資拡大プログラム運用指針」(最終改定:令和3年4月15日 ガバニングボード決定)に基づき、令和3年度のPRISM対象施策、配分額を次のとおり定める。

システム改革型

新 SBIR 制度加速事業配分額: 400百万円

対象施策	概要	府省庁名	配分額(百万円)
大学発新産業創出プログラム(START)プロジェクト推進型(SBIR フェーズ1 支援)	社会ニーズ・政策課題に基づく 研究者 向けの研究開発課題をスタートアップ等に適した形で設定する。フィージビリティ・スタディ段階から、幅広く支援を開始、ステージゲートを通して、事業化・成長可能性の高い研究開発シーズを選抜し、連続的に支援を実施する。	文部科学省	200
研究開発型スタートアップ支援事業(SBIR 推進プログラム)	社会ニーズ・政策課題に基づく 企業 向けの研究開発課題をスタートアップ等に適した形で設定する。フィージビリティ・スタディ段階から、幅広く支援を開始、ステージゲートを通して、事業化・成長可能性の高い研究開発シーズを選抜し、連続的に支援を実施する。	経済産業省	200

※上記配分額とは別に、有識者による委員会の運営に係る経費、機動的な調査に係る経費等(新 SBIR 制度加速事業の実施にあたって必要となるプログラムマネージャーに係る経費等)の事務局経費として、10百万円充当する。

文部科学省 積算

対象施策名：大学発新産業創出プログラム（START）プロジェクト推進型（SBIRフェーズ1支援）

単位：千円

PRISM予算分の積算表		
区分	金額	備考
(1) 事業委託費	187,200	
※1テーマ平均×20件		[1テーマ平均内訳]
		金額
	18,240	1.人件費 912
	23,040	2.機械装置等費 1,152
	89,640	3.その他経費 4,482
	39,260	4.間接経費 1,963
	17,020	5.消費税 851
		小計 9,360
(2) 事務局経費	12,800	
		[事務局経費内訳]
	7,800	1.人件費 7,800
	3,920	2.謝金（PM等） 3,920
	982	3.事業費 982
	98	4.消費税 98
		小計 12,800
合計（(1) + (2)）	200,000	

経済産業省 積算

対象施策名：研究開発型スタートアップ支援事業（SBIR推進プログラム）

単位：千円

PRISM 予算分の積算表		
区分	金額	備考
(1) 研究開発費等	190,333	
※1テーマ平均×13件		[1 テーマ平均内訳]
		区分 金額
	74,061	1. 人件費 5,697
	27,300	2. 機械装置等費 2,100
	62,062	3. その他経費 4,774
	16,341	4. 一般管理費 1,257
	10,569	5. 消費税 813
		小計 14,641
(2) 事務局経費	9,667	
		[事務局経費内訳]
	6,992	1. 人件費 6,992
	1,574	2. 謝金 (PM) 1,574
	857	3. 一般管理費 857
	244	4. 消費税 244
		小計 9,667
合計 (1) + (2))	200,000	

事務局経費 積算

単位：千円

PRISM 予算分の積算表		
区分	金額	備考
統括PM	1,323	1名分
省庁連携PM	7,711	3名分
機動的な調査に係る経費	969	
合計	10,003	

政策ニーズに基づく研究開発課題の一覧

課題	文部科学省	経済産業省
1 人とコミュニケーションが取れるロボット技術の研究開発	○	○
2 最先端通信技術によりサイバー空間とフィジカル空間が高度に融合した世界で新たな価値を生み出す研究開発	○	
3 ゲート型量子コンピュータの活用に向けた、制御システムの設計や、アプリケーションソフトウェアの開発	○	○
4 農林水産業・食品産業の課題解決に貢献する研究開発	○	○
5 IoT等の活用による内航近代化	○	○
6 静止衛星ひまわりのデータを用いた社会課題解決に貢献する新たなサービス開発	○	
7 社会インフラの維持管理に貢献する研究開発		○
8 安全安心なまちづくりに貢献する技術の開発 (防犯予測、ドローン対処、拾得物情報の合理化等)		○
9 災害・人命救助に貢献する研究開発 (パワーアシスト技術等)		○
10 宇宙開発における課題解決のための技術開発		○
11 海洋における課題解決のための技術開発 (海洋ゴミの回収、栄養塩環境の連続観測)		○
12 CPSによるレーザー加工技術の確立		○
13 量子センサを用いたウイルス感染センサデバイスの開発		○

※経済産業省は、実施について検討中の課題を含む